

## [032]言語文化論究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1456022>

---

出版情報：言語文化論究. 32, 2014-03-18. 九州大学大学院言語文化研究院  
バージョン：  
権利関係：



## 個人研究業績一覧

(2012年11月～2013年10月)

### 言語環境学部門

### 言語教育学講座

### Kasjan, Andreas

#### 【その他】

- 「初修外国語によるスマートフォン用表現モジュールの開発について」日本ドイツ語情報処理学会2012年度研究発表会，大阪大学豊中キャンパス，2012年12月16日。（口頭発表）
- „Das Mobiltelefon als Mittel zum Fremdsprachenlernen: Zur Entwicklung eines Lernmoduls für japanische FL2 Lerner.“ XV. Internationaler Deutschlernertag, イタリア共和国ボルツァーノ自由大学，2013年8月2日。（口頭発表）
- 「初修外国語による携帯端末用表現モジュールの開発について」全国語学教育学会第39回年次国際大会，兵庫県神戸市神戸コンベンションセンター，2012年10月27日。（口頭発表）

### 辻野 裕紀

#### 【論文】

- 「現代朝鮮語の〈n挿入〉をめぐる——形態論的条件と語種論的条件を中心に——」、『外国語教育研究』15, pp.20-36, 東京：外国語教育学会，2012年11月。
- 「言語形式の自立性と音韻現象——現代朝鮮語の〈n挿入〉を対象として——」、『朝鮮学報』229, pp. 1-32, 天理：朝鮮学会，2013年10月。

#### 【その他】

- 『広辞苑 第6版 日韓辞典』（全2巻），新村出（編），李成圭・李康民・安平鎬・閔丙燦（責任訳者），ソウル：語文学社，pp.380-436，2012年11月。（翻訳，校閲）

### 松村 瑞子

#### 【論文】

- 「日本人の謝罪行為——いつ謝罪が求められているか——」、『東アジア日本語・日本文化研究 新機軸の日本語・日本語教育研究』第15集特別号，東アジア日本語・日本文化研究会，pp. 91-104，2013年3月。

#### 【その他】

- 「発話行為におけるポライトネスの指導法——謝罪行為を中心に——」，第14回東アジア日本語・日本文化フォーラム，上海外国語大学，2013年3月15日。（口頭発表）
- “Teaching Politeness by Focusing on Difference in Recognition between Japanese People and Japanese Learners,” Teaching and Learning Politeness, SOAS University of London, July 9, 2013. (口頭発表) (共同：Matsumura, Yoshiko and Chinami, Kyoko)
- 「日本語のポライトネス——異文化理解教育の方法開発に向けて」九州大学大学院芸術工学

府博士学位論文, 全249頁, 2013年9月.

## 保田 幸子

### 【その他】

- 「大学におけるライティング教育のあり方：実態調査報告」, 九州英語教育学会, 長崎外国語大学, 2012年12月8日(口頭発表)(共同: 保田幸子, 大井恭子, 板津木綿子)
- Developing academic literacy in a foreign language: A longitudinal study of EFL writers' meaning-making choices in an academic genre. American Association of Applied Linguistics (AAAL). Dallas, TX, USA, March 17, 2013. (口頭発表)
- 「学生アンケートによる日本の英語ライティング教育の実態調査 — 大学入学前・入学後を比較して —」, 全国英語教育学会, 北海学園大学, 2013年8月11日(口頭発表)(共同: 板津木綿子, 保田幸子, 大井恭子)
- A systemic functional analysis of college students' academic summaries: The role of grammatical metaphor. Japan Society of English Language Education (JASELE), Hokkai Gakuen University, Sapporo. August, 10, 2013. (口頭発表)

## 言語情報学講座

## 江口 巧

### 【論文】

- 「結果構文のアスペクト」『英文学研究 支部統合号』第5巻(日本英文学会) pp. 289-297. 2013年1月.

## 大津 隆広

### 【著書】

- 『発話解釈の語用論』九州大学出版会, 2013年5月, 全221頁+ ix. (単著)

### 【論文】

- 「言語表現が符号化する手続き — 手続き的分析の利点」『言語文化論究』(九州大学大学院言語文化研究院) 第30号, pp. 1-10. 2013年3月.
- 「「だって」の語用論 — 正当化, 同意, 情意のコンテクスト」『日本語学』(明治書院) 5月号, 32巻6号, pp.100-111, 2013年5月.

### 【その他】

- “The Procedure Encoded by the Structure of the Linguistic Expressions,” 13th International Pragmatics Conference, India Habitat Centre (New Delhi, India), September 12, 2013. (口頭発表) (Abstracts: <http://ipra.ua.ac.be/main.aspx?c=.CONFERENCE13&n=1447>)

## 岡野 進

### 【論文】

- 「ムラカミ・ハルキについて語るとき私たちが語ること II」, 『言語文化論究』(九州大学大学院言語文化研究院) 第30号, pp. 51-81, 2013年3月.

### 【その他】

- 「災厄後の文学」, 『西日本新聞朝刊(文化面)』, 平成25年5月13日.

## 鈴木 右文

## 【著書】

- 『ケンブリッジ大学英語・学術研修への招待 名門校で学ぶ, 暮らす, 国際人になる』九州大学出版会, 2013年3月, 全309頁, (単著)

## 【論文】

- 「英語検定試験と英語による文字チャットの活動量との関係」『言語科学』(九州大学大学院言語文化研究院言語研究会) 第48号, pp.1-5, 2013年2月.
- 「手厚く支援すべき大学英語学習者とは」『英語英文学論叢』(九州大学英語英文学研究会) 第63集, pp.113-122, 2013年3月.
- 「ケンブリッジ大学英語・学術研修の語彙力への貢献」『言語文化論究』(九州大学大学院言語文化研究院) 第30号, pp.99-108, 2013年3月.

## 【その他】

- 「ペガスス望遠鏡を利用した大学高年次の宇宙教育」, 第56回宇宙科学連合講演会, 日本航空宇宙学会, 別府国際コンベンションセンター, 2012年12月. (口頭発表) (共同: 平山寛, 山岡均, 藤原智子, 鈴木右文, 花田俊也)
- 「九州大学ペガススプロジェクトの活動紹介」, 天文教育普及研究会九州支部会, 熊本博物館, 2012年12月. (口頭発表) (共同: 藤原智子, 鈴木右文, 花田俊也, 山岡均, 平山寛)
- 「九州大学ペガススプロジェクトによる異分野融合型宇宙教育の取り組みとその効果」, Q-Conference2012 (九州地域大学教育改善 FD・SD ネットワーク), 九州産業大学, 2013年3月. (ポスター発表) (共同: 藤原智子, 鈴木右文, 花田俊也, 山岡均, 平山寛)
- 「大学教育における汎学科の天体・宇宙観測科目の実践」, 日本天文学会2013年春季年会, 埼玉大学, 2013年3月. (口頭発表) (共同: 山岡均, 平山寛, 藤原智子, 花田俊也, 鈴木右文)
- 「九州大学ペガススプロジェクトによる総合的宇宙教育の試み」, 日本天文学会2013年春季年会, 埼玉大学, 2013年3月. (口頭発表) (共同: 藤原智子, 鈴木右文, 花田俊也, 山岡均, 平山寛)

## 田中 俊也

## 【論文】

- 「ゲルマン語強変化動詞 IV, V 類の過去複数形をめぐる考察」『英語英文学論叢』(九州大学英語英文学研究会) 第63集, pp.67-112, 2013年3月.

## 【その他】

- 「ゲルマン語強変化動詞および過去現在動詞 IV, V 類に見られる形態的差異について: Schumacher (2005) 論考の批判的考察と形態的混交説からの提案」日本言語学会第145回大会, 九州大学箱崎文系キャンパス, 2012年11月24日. (口頭発表)
- 「ゲルマン語強変化動詞 V 類過去複数形に散発的に見られる語根末摩擦音の有声化について: \*wes- 'be, stay, dwell' の事例を中心に」日本歴史言語学会第2回大会, 千葉大学西千葉キャンパス, 2012年12月8日. (口頭発表)

**西山 猛****【その他】**

- 『古代漢語における指示人称表現研究』九州大学大学院人文科学府博士学位論文, 博士 (文学), 全143頁. 2013年3月26日. (単著)
- 「唐宋小説称呼方式的歴史変遷」第4届中国文体学国際學術研討会, 中山大学 (中国), pp. 675-678, 2013年10月11日. (口頭発表, 予稿集)

**山村 ひろみ****【その他】**

- Me llamo Hiromi. Soy estudiante/#una estudiante de español. — 人を主語とす ser 文の名詞述語における無冠詞について —, 日本スペイン語学セミナー (SELE2013), 神奈川大学箱根保養所, 2013年8月29日. (口頭発表)

**国際文化共生学部門****国際共生学講座****稲葉 美由紀****【論文】**

- 「アメリカの社会保障・社会福祉」, 『新社会福祉論 — 基本と事例』, 学文社, pp. 178-190. 2012年11月.

**【その他】**

- 「ソーシャルワークと社会開発 — 開発型ソーシャルワークの理論とスキル」, 『言語文化論究』 (九州大学大学院言語文化研究院) 第30号, pp. 145-151, 2013年3月. (書評)
- 「開発型ソーシャルワークに関する一考察 — 貧困問題をめぐる国際的な動向」, 日本社会福祉学会九州部会第54回研究大会, 福岡県春日市クローバープラザ, 2013年6月30日. (口頭発表)
- 「CSW としての社会開発力を高める」, 平成25年度コミュニティソーシャルワーク スキルアップ研修 専門研修 I: 実践ゼミ, 大阪府社会福祉研修センター, 2013年9月11日. (研修講師)
- 「開発途上国から学ぶ国際社会福祉 — 貧困問題と開発型ソーシャルワーク」, 日本社会福祉学会第61回秋季大会, 北星学園大学, 2013年9月21日. (口頭発表)
- Elderly Care Issues in Japan: Community-Based Empowerment Interventions, Japan Society for the Promotion of Science (JSPS) -National Research Council of Thailand (NRCT) Seminar at Research Expo 2013, Bangkok Convention Center Central World, Bangkok, Thailand, August 25, 2013. (招聘研究者・セミナー講演)
- 「国連デー in 九州大学」 Yunus & Youth Social Business Design Contest 2013, パネル・ディスカッション, 九州大学創立五十周年記念講堂箱崎キャンパス, 2013年10月26日. (パネリスト)

**岡本 太助****【論文】**

- 「不都合なメタファー — アメリカ演劇と死せる動物」『あめりかいきものがたり — 動物表象を読み解く』辻本庸子・福岡和子編, 臨川書店, pp. 205-230, 2013年6月.

## 【その他】

- 「Loopholes in the Loop — Richard Powers とシステム (小説) 理論」日本アメリカ文学会中部支部, 第30回大会シンポジウム「理論以後のアメリカ文学 — 移動と環境による惑星の再構築」, 中京大学名古屋キャンパス, 2013年4月21日. (口頭発表)

## 下條 恵子

## 【その他】

- 「アメリカ文学とお金」日本英文学会九州支部第66回大会, 鹿児島国際大学, 2013年10月26日. (シンポジウム司会・講師)

## 谷口 秀子

## 【その他】

- “*Spirited Away: Is It More Than Just an Animated Version of The Marvelous Village Veiled in Mist?*”, The 21st Biennial Congress of the International Research Society for Children’s Literature, University of Maastricht (The Netherlands), August 13, 2013. (口頭発表)
- “The Reception of and the Reaction to Diana Coles’ *The Clever Princess* in Japan”, イギリス児童文学会第42回研究大会, 国際シンポジウム “Research in Children’s Literature from Asian Perspectives”, 大東文化大学板橋キャンパス, 2012年11月24日. (口頭発表, パネリスト)
- “Gender-Sensitive Representations of Boys and Girls in Contemporary Japanese Children’s Books”, 2012 International Conference on Children’s Literature, Soochow University (Taiwan), November 17, 2012. (ポスター発表)
- 「子どもの本などにおけるジェンダーとジェンダー解消の試み」, 『日本語とジェンダー』vol. XIII, (日本語ジェンダー学会), pp. 12-14, 2013年6月. (報告)
- “The Reception of and the Reaction to Diana Coles’ *The Clever Princess* in Japan”, 『日本イギリス児童文学会会報』2013年春季号, (日本イギリス児童文学会), p. 34, 2013年5月. (報告)

## 福元 圭太

## 【論文】

- 「『精神物理学原論』の射程 — フェヒナーにおける自然哲学の自然科学的基盤 — 」『西日本ドイツ文学』(日本独文学会西日本支部) 第24号, pp. 13-27, 2012年11月.

## 【その他】

- 「『グローバル化』時代の大学における初修外国語の位置づけについて」, 『第61回九州地区大学一般教育研究協議会議事録』(九州地区大学一般教育研究会), pp.65-69, 2013年3月. (報告)
- 林進著『『意志の美学』三島由紀夫とドイツ文学』, 『図書新聞』3095号, 2013年1月. (書評)
- ロナルド・グロッサルト=マティチェック著, 永野純・有村隆広・福元圭太訳: 『オートノミートレーニング 健康, 幸福, 社会の安定 — 全ての鍵となる自律性を高めるために』, 星和書店, 2013年9月. 全539頁. (共訳)
- 「第26回日本サイコオンコロジー (心理腫瘍学) 学会」総会における特別講演, Methode, Theorie und Ergebnisse zur Erforschung chronischer Erkrankungen und Aufrechterhaltung der Gesundheit. Darstellung der Heidelberger prospektiven Interventionstudie. Ronald Grossarth-

Maticcek. 大阪国際交流センター, 2013年9月20日。(通訳)

## 国際文化学講座

阿尾 安泰

### 【その他】

- 「「…と文学」—— 混淆性の探求に向けて」日本フランス語フランス文学会秋季大会, 別府大学, 2013年10月27日。(ワークショップ口頭発表)

秋吉 收

### 【論文】

- 「魯迅『野草』中的“東西融合”」『第四屆華文詩学名家国際論壇論文集』(重慶, 西南大学中国詩学研究中心, 『文芸研究』編集部等編, CD版), 2012年12月.
- 「“詩”之向往—— 魯迅的『野草』与日本近代文学」『国際魯迅研究学会第4回学術ソウル論壇論文集』(韓国中国言語文化研究会, 中国社会科学院『当代韓国』雜誌社編), pp.143-160, 2013年6月.
- 「魯迅と佐藤春夫—— 散文詩集『野草』をめぐる」『東方学』(東方学会)第126輯, pp.106-123, 2013年7月.
- 「被忽略的两个字—— 從語言学的角度再談《野草・影的告別》」『国際魯迅研究集刊』(台湾秀威出版社)第2輯, pp.13-28, 2013年10月.

### 【その他】

- 「A Study of Lu Xun's "Wild Grass" from the Perspective of Comparative Literature」INSTITUTE OF CHINESE STUDIES, DELHI at India International Center [IIC], New Delhi November 15, 2012. (口頭発表)
- 「Lu Xun in the World, LuXun's World」The Second Academic Forum of the International Society of Lu Xun Studies [ISLS] at Jawaharal Nehru University [JNU] (New Delhi), November 15, 2012. (講演)
- 「日本の現代中国文学研究—— 從草創時期談起」『第四屆華文詩学名家国際論壇』, 中国重慶市, 国立西南大学中国詩学研究中心, 中国新詩研究所, 2012年12月8日。(講演)
- 「魯迅著『雜草(下)』(原題『野草 Ye-cao』)」『言語科学』(九州大学)第48号, pp.79-93, 2013年2月。(翻訳)
- 「“詩”之向往—— 魯迅的『野草』与日本近代文学」国際魯迅研究学会第4回学術ソウル論壇, 韓国外語大学, 2013年6月14日。(口頭発表)
- 「魯迅及其文学共通的指引力量」, 中国作家協會編『文芸報』「記念魯迅誕生132周年特刊」, 2013年9月11日。(研究紹介)

太田 一昭

### 【論文】

- 「1600年8月4日の“staying entry”はいかに解釈すべきか—— ロンドン書籍商組合記録再考——」『言語科学』(九州大学大学院言語文化研究院言語研究会), 48号, pp.7-16, 2013年3月.

## 【その他】

- 高藤冬武訳、『バンジャマン・コンスタン日記』（九州大学出版会，2011年）。『大学出版』（大学出版部協会），93号，pp. 38-39，2013年1月。（書評）

## 小谷 耕二

## 【論文】

- 「モリー・ビーチャムと歴史の書き直し——フォークナー『行け、モーセ』最終章を読む」『言語科学』（九州大学大学院言語文化研究院言語研究会）48号，pp. 31-41，2013年2月。
- 「アレン・テイト『父たち』再考——南部の文化的自画像を読む」『英語英文学論叢』（九州大学英語英文学研究会）第63集，pp. 43-65，2013年3月。

## 佐藤 正則

## 【論文】

- 「二十世紀初頭ロシア・マルクス主義の思考様式と世界観：プレハーノフとボグダーノフの哲学論争を読み直す」，中嶋毅編『新史料で読むロシア史』，山川出版社，pp. 112-127，2013年3月。

## 津村 正樹

## 【その他】

- 「イルムの会——東ドイツ文学会——」公益財団法人ドイツ語学文学振興会，「ひろの」第53号，2013年10月10日。（研究会報告）

## 中里見 敬

## 【論文】

- 「林訳『巴黎茶花女遺事』の語りと文体（下）：作中人物の話法の形式」『東北大学中国語学文学論集』（東北大学中国文学研究会）第17号，pp. 75-90，2012年11月。
- 「日本と中国における『椿姫』の翻訳：同時代東アジアの文脈から見た林訳小説」『九州中国学会報』（九州中国学会）第51号，pp. 76-90，2013年5月。
- 「濱文庫に所蔵される南潯戯単の由来について——附：濱一衛著「劉氏の嘉業堂」」『九州大学附属図書館研究開発室年報』（九州大学附属図書館）2012/2013，pp. 51-68，2013年9月。

## 【その他】

- 「日本と中国における『椿姫』の翻訳：同時代東アジアの文脈から見た林訳小説」第264回中国文芸座談会（九州大学中国文学会），九州大学文学部，2013年2月2日。（口頭発表）
- 「濱文庫所蔵唱本目録稿（六）」『言語科学』（九州大学言語文化研究院言語研究会）第48号，pp. 95-119，2013年3月。（目録，共編）
- リディア・リウ著「個人主義という言葉」『言語文化論究』（九州大学大学院言語文化研究院）第30号，pp. 119-143，2013年3月。（翻訳，共訳）
- 「濱文庫所蔵唱本目録稿（八）」『佐賀大学文化教育学部研究論文集』（佐賀大学文化教育学部）第18集第1号，pp. 85-104，2013年8月。（目録，共編）
- 「濱文庫所蔵唱本目録稿（七）」『九州大学附属図書館研究開発室年報』（九州大学附属図書館）2012/2013，p. 51-68，2013年9月。（目録，共編）

- リディア・リウ著「一人称の語りにおける主体の修辞学」『言語文化論究』（九州大学大学院言語文化研究院）第31号，pp. 39-70，2013年9月。（翻訳，共訳）
- 「通過日本明治時期《茶花女》的翻譯重估林紓《巴黎茶花女遺事》」第4届中国文体学国際學術研討会，中国・中山大學，pp. 707-719，2013年10月12日。（口頭発表，予稿集）